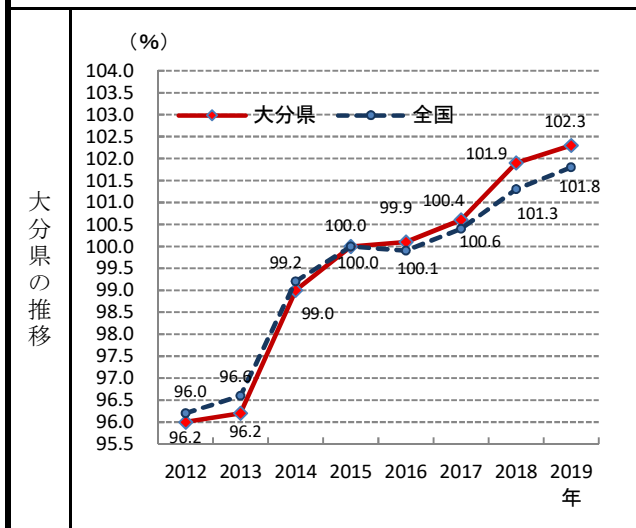
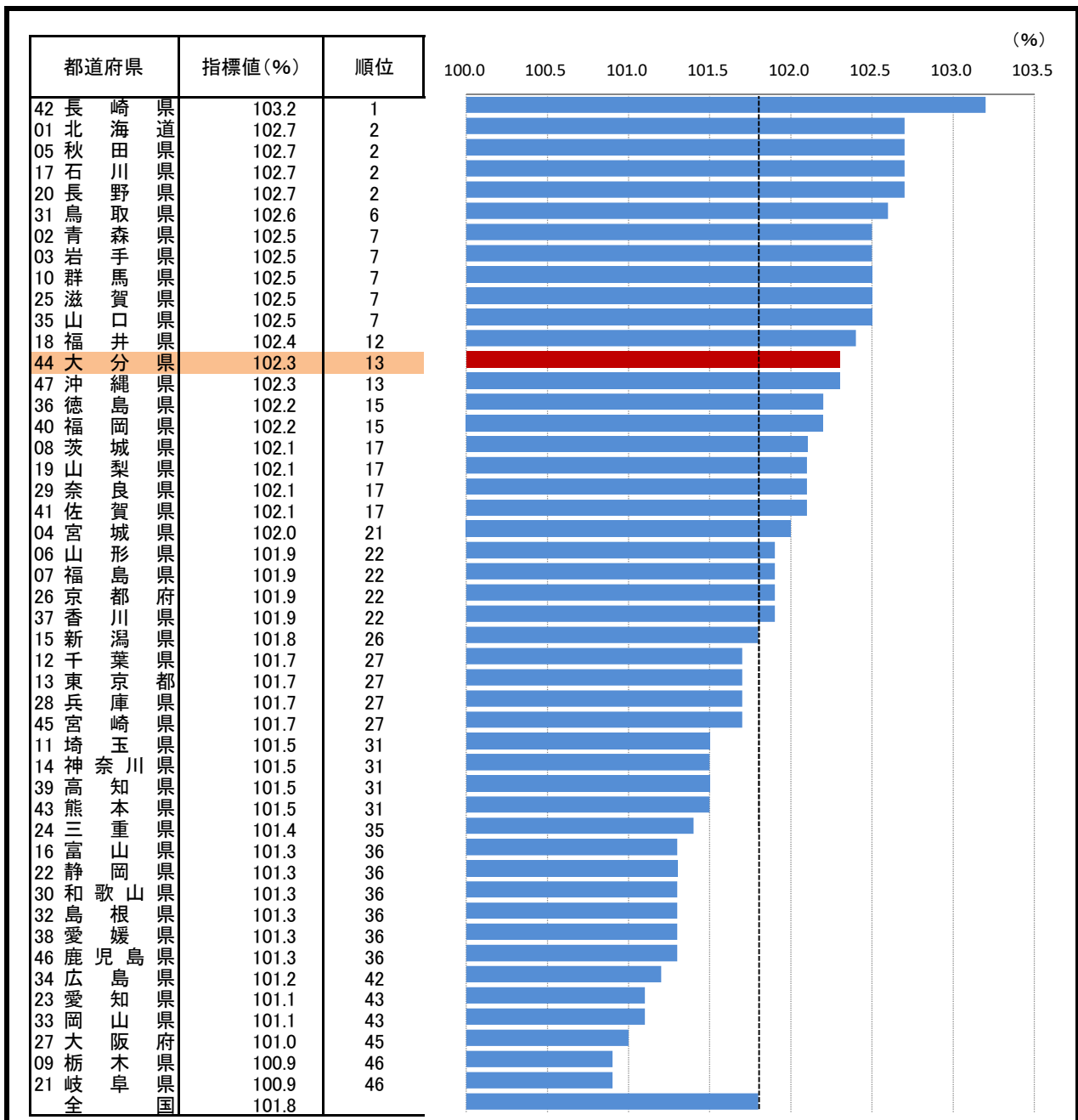


7 生活



49. 消費者物価指数(年平均総合指数)

— 令和元年 —



○ 概 要
大分県(大分市)の令和元年の消費者物価指数(平成27年=100)は102.3で、前年から0.4ポイント上昇し、全国位となっている。

○ 基礎データ(令和元年) (%)

	大分県	全国
消費者物価指数	102.3	101.8

○ 参考指標(令和元年)

消費者物価上昇率(総合)	0.4%(28位)
消費者物価上昇率(食料品)	0.5%(20位)

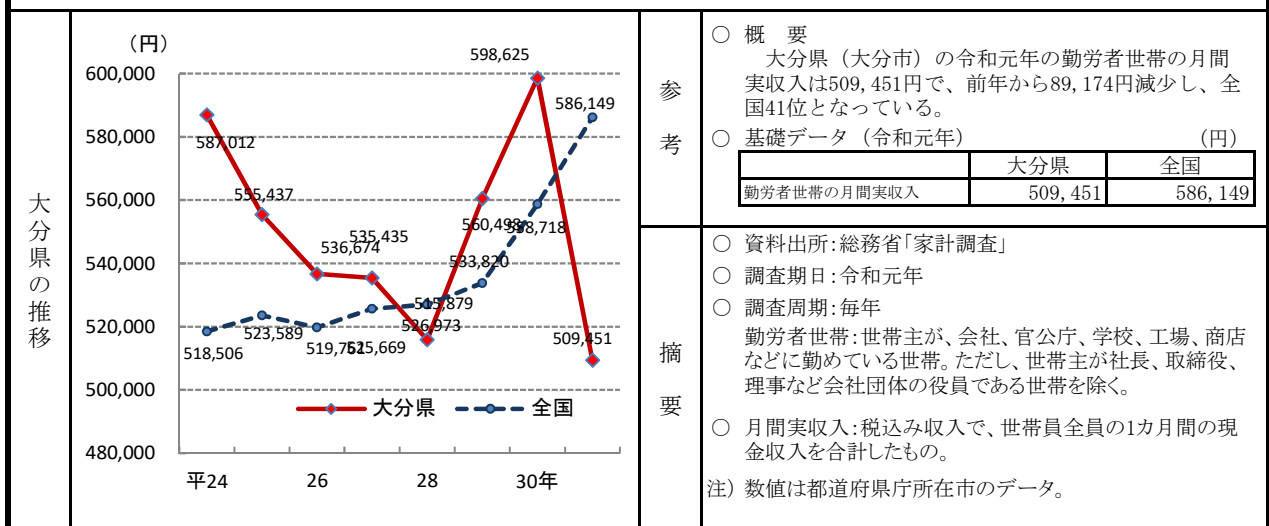
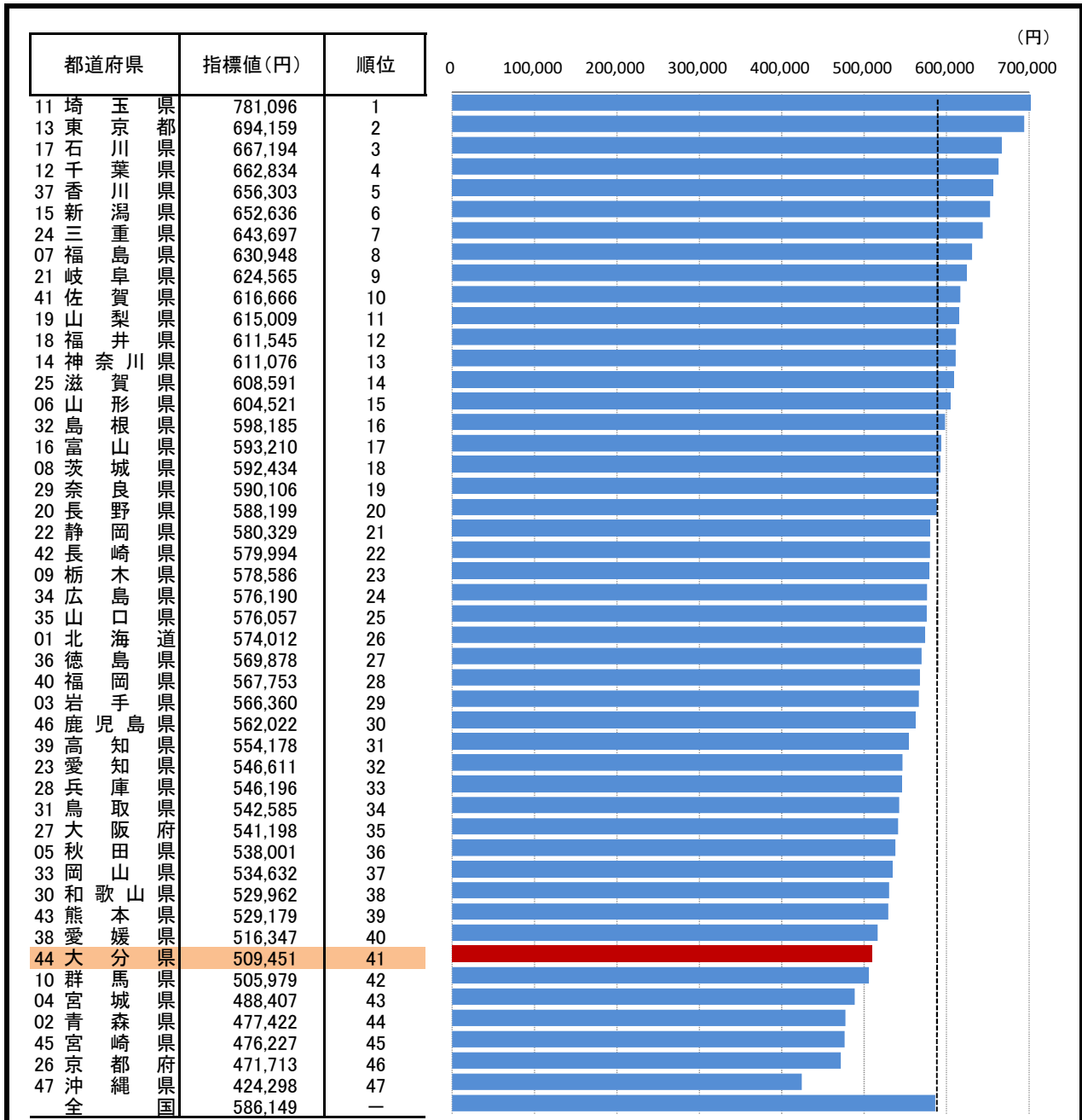
○ 資料出所: 総務省「消費者物価指数(CPI)年報」
○ 調査期日: 令和元年 ○ 調査周期: 毎年
○ 消費者物価指数: 世帯が購入する財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定するもの。すなわち家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によってどう変化するかを指数値で示したもの。平成27年を100とした場合の物価の変動を表している。

注) 数値は都道府県庁所在市のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

50. 勤労者世帯の月間実収入

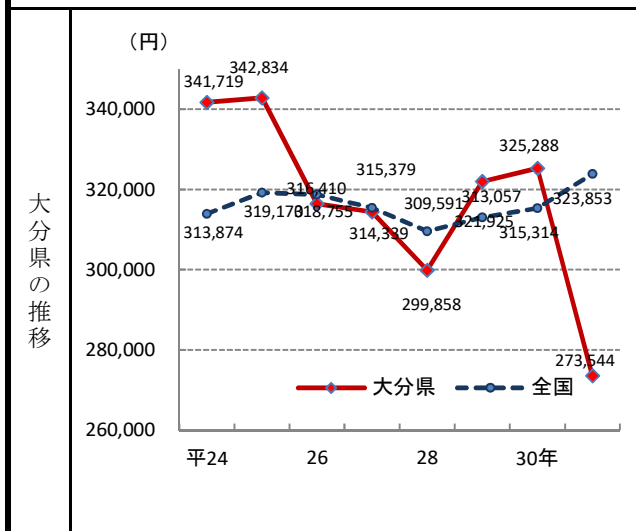
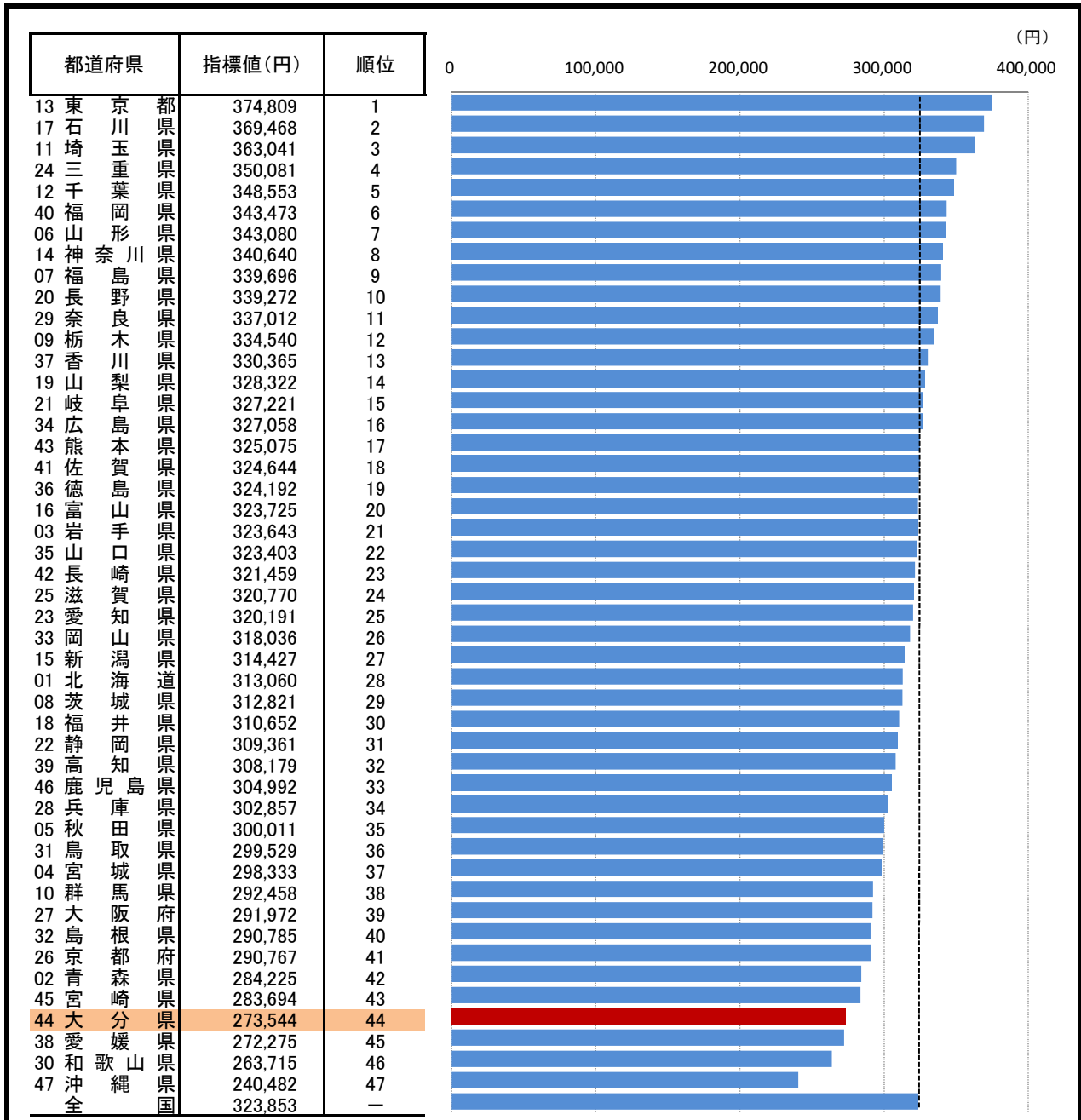
—令和元年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

51. 勤労者世帯の月間消費支出

— 令和元年 —



参 考

- 概 要
大分県（大分市）の令和元年の勤労者世帯の月間消費支出は273,544円で、前年から51,744円減少し、全国44位となっている。
- 基礎データ（令和元年） (円)

	大分県	全国
勤労者世帯の月間消費支出	273,544	323,853

- 参考指標（令和元年）

	エンゲル係数
	23.8% (25位)

摘 要

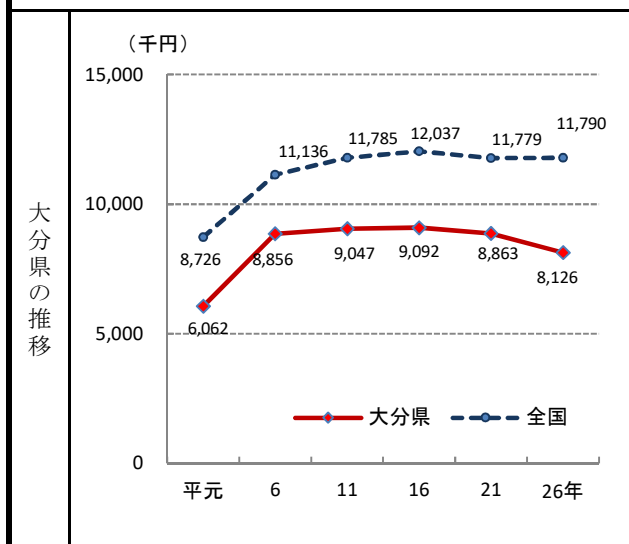
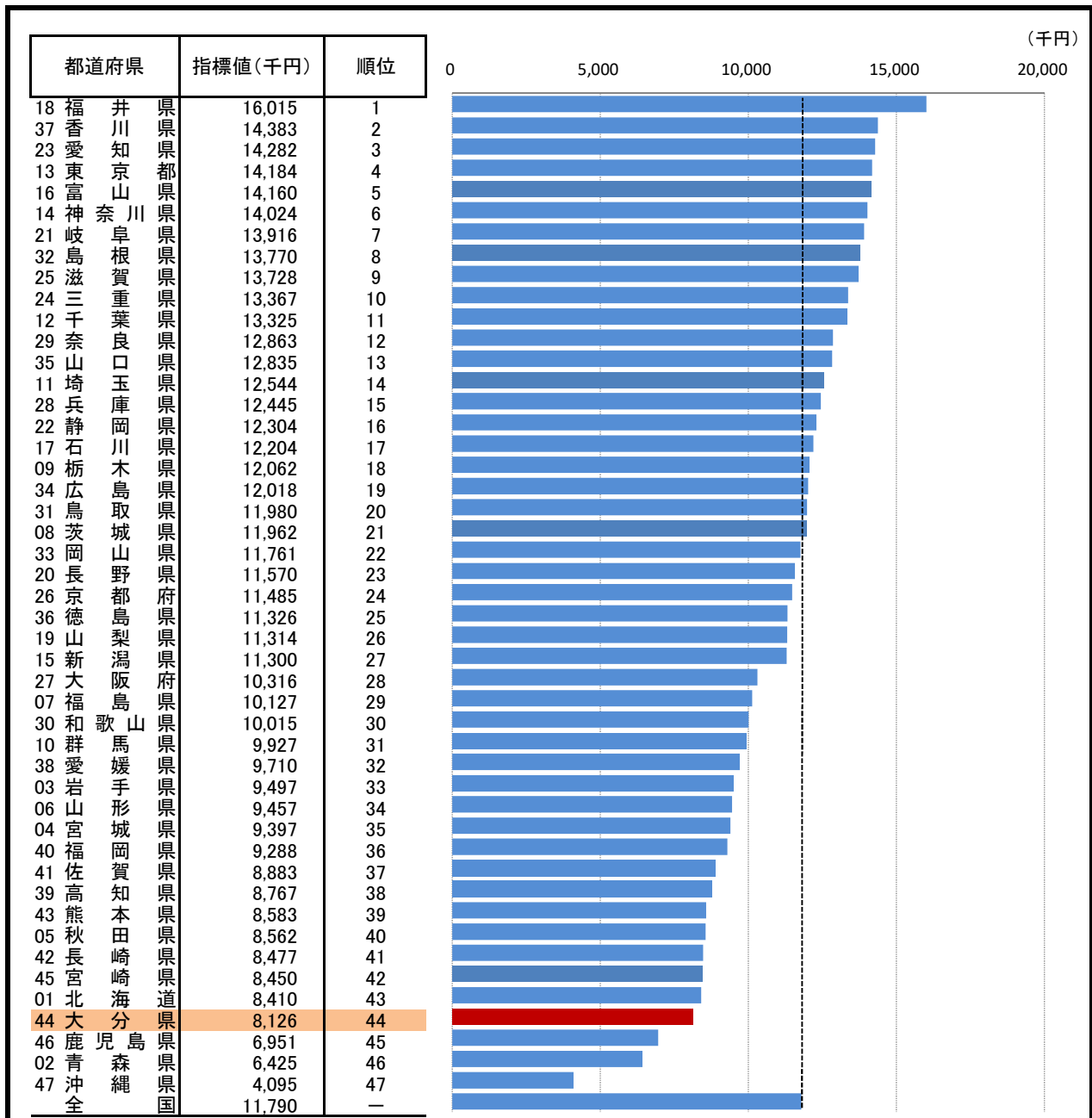
- 資料出所：総務省「家計調査」
- 調査期日：令和元年
- 調査周期：毎年
- 勤労者世帯：世帯主が、会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯。ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯を除く。
- 月間消費支出：日常の生活に必要な商品やサービスを購入して実際に支払った1カ月間の金額。

注) 数値は都道府県庁所在市のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

52. 勤労者世帯の貯蓄額

—平成26年—



○ 概要
大分県（大分市）の平成26年の勤労者世帯の貯蓄額は8,126千円で、平成21年から737千円減少し、全国44位となっている。

○ 基礎データ（平成26年）

	大分県	全国
勤労者世帯の貯蓄額	8,126	11,790

○ 参考指標（平成26年）

普通銀行等預金	3,577千円（40位）
郵便貯金	1,704千円（31位）
負債現在高	4,614千円（44位）

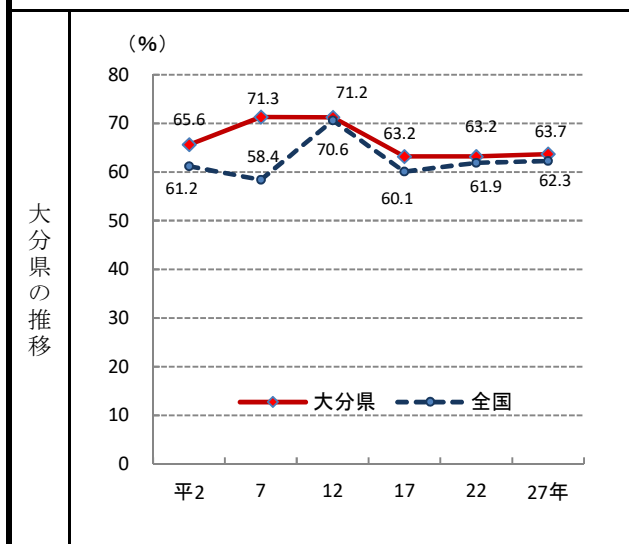
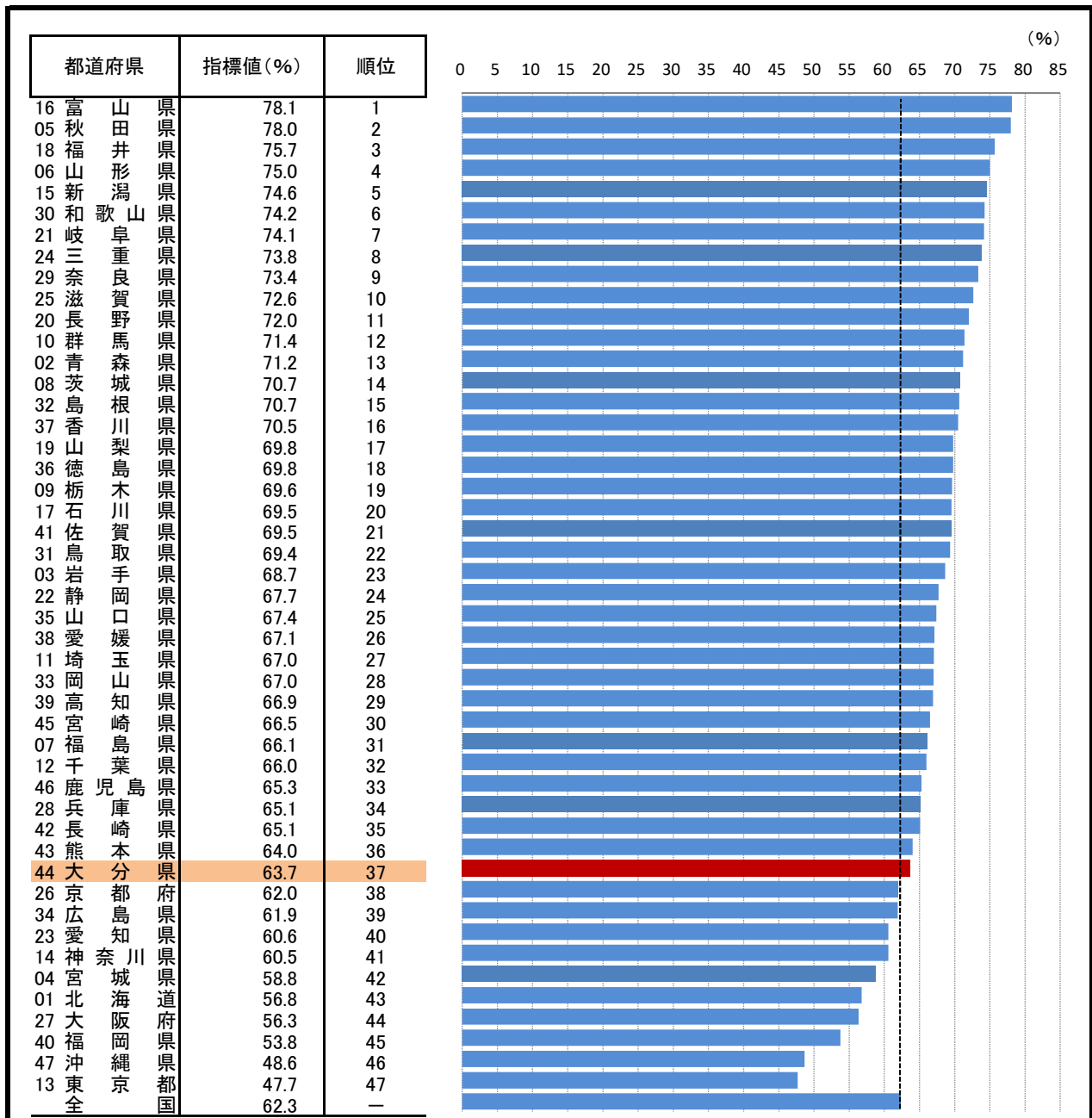
○ 資料出所：総務省「全国消費実態調査」
○ 調査期日：平成26年
○ 調査周期：5年
○ 貯蓄額：金融機関への預貯金、生命保険等の掛金、有価証券と社内預金等のその他の貯蓄の合計。

注）数値は都道府県庁所在地のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

53. 持ち家比率

—平成27年—



○ 概 要
大分県の平成27年の持ち家比率は63.7%で、平成22年から0.5ポイント上昇し、全国37位となっている。

○ 基礎データ (平成27年) (世帯)

	大分県	全国
持ち家に住む世帯数	303,728	32,693,605

○ 参考指標 (平成27年)

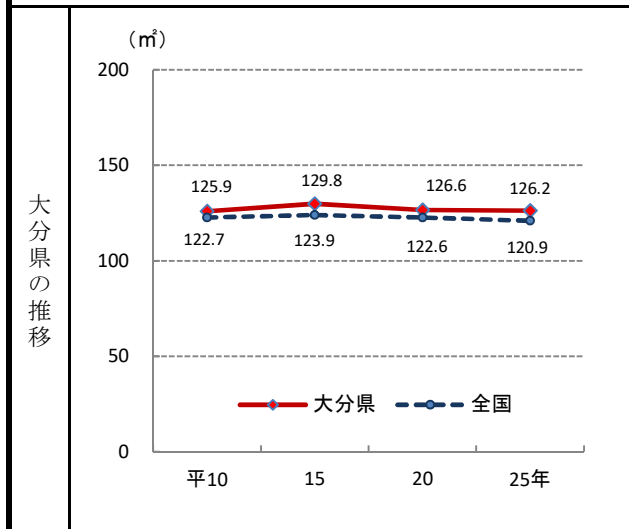
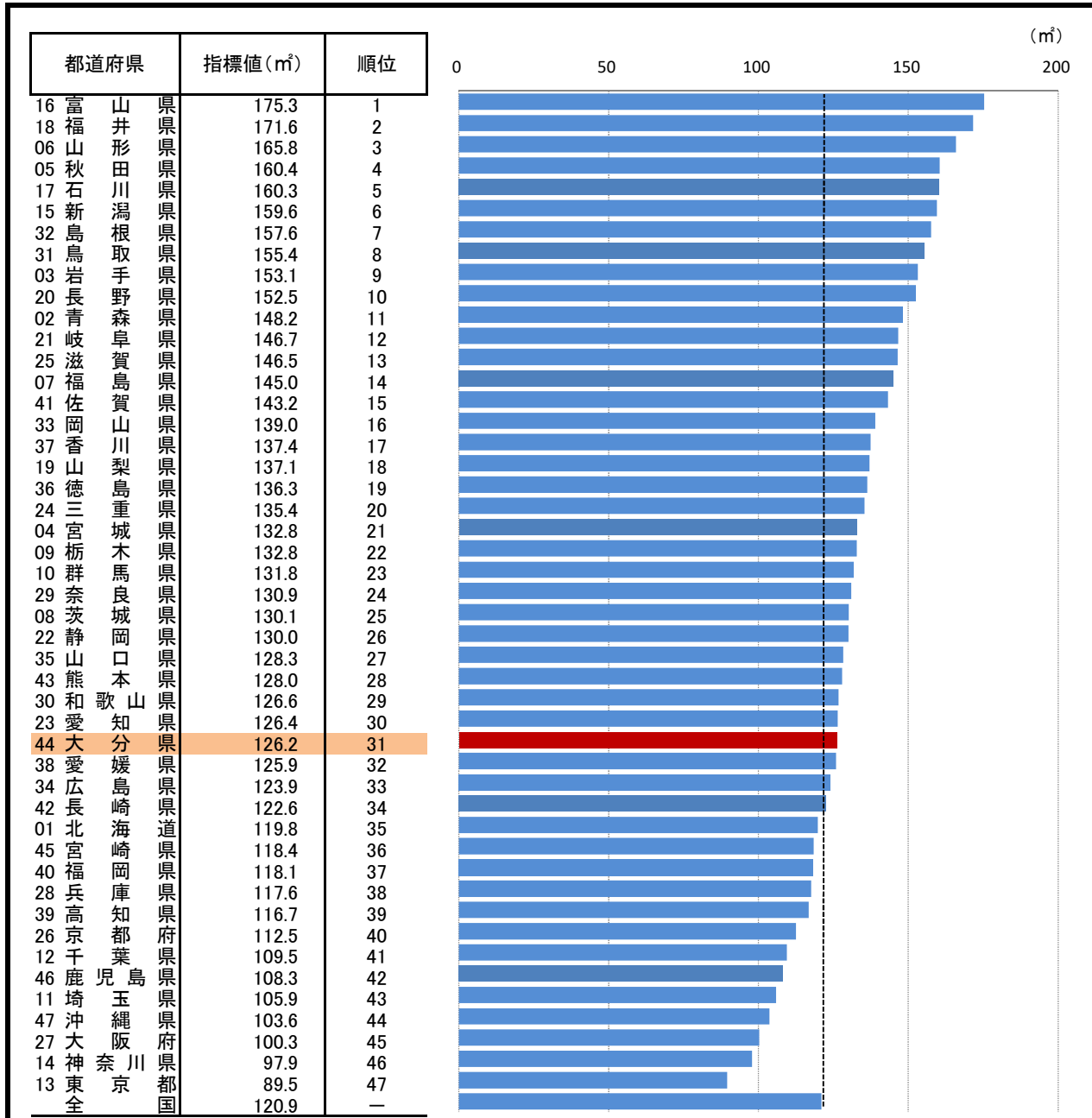
借家比率	33.1% (11位)
------	-------------

○ 資料出所：総務省「国勢調査」
○ 調査期日：平成27年10月1日
○ 調査周期：5年
○ 持ち家比率：住宅に住む一般世帯に占める持ち家に住む一般世帯の割合。借家には給与住宅及び間借りを含まないため、持ち家と借家の合計は100%にならない。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

54. 持ち家住宅の延べ面積(1住宅あたり)

—平成25年—



○ 概 要
大分県の平成25年の持ち家住宅の延べ面積(1住宅あたり)は126.2m²で、平成20年から0.4m²減少し、全国31位となっている。

○ 基礎データ (平成25年) (m²)

	大分県	全国
持ち家住宅の延べ床面積	126.2	120.9

○ 参考指標 (平成25年)

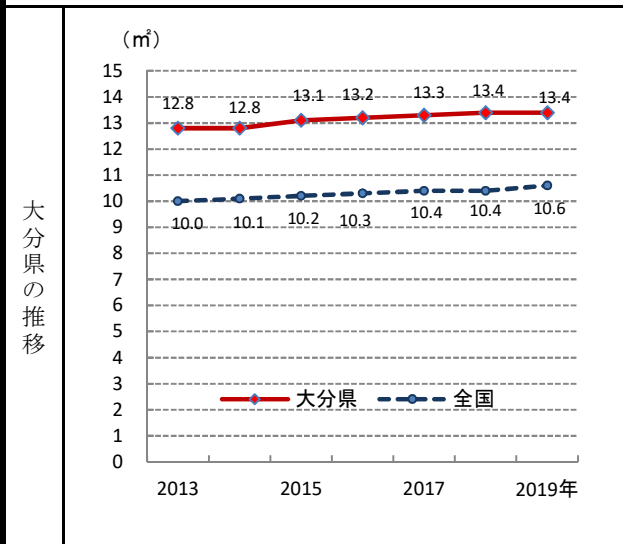
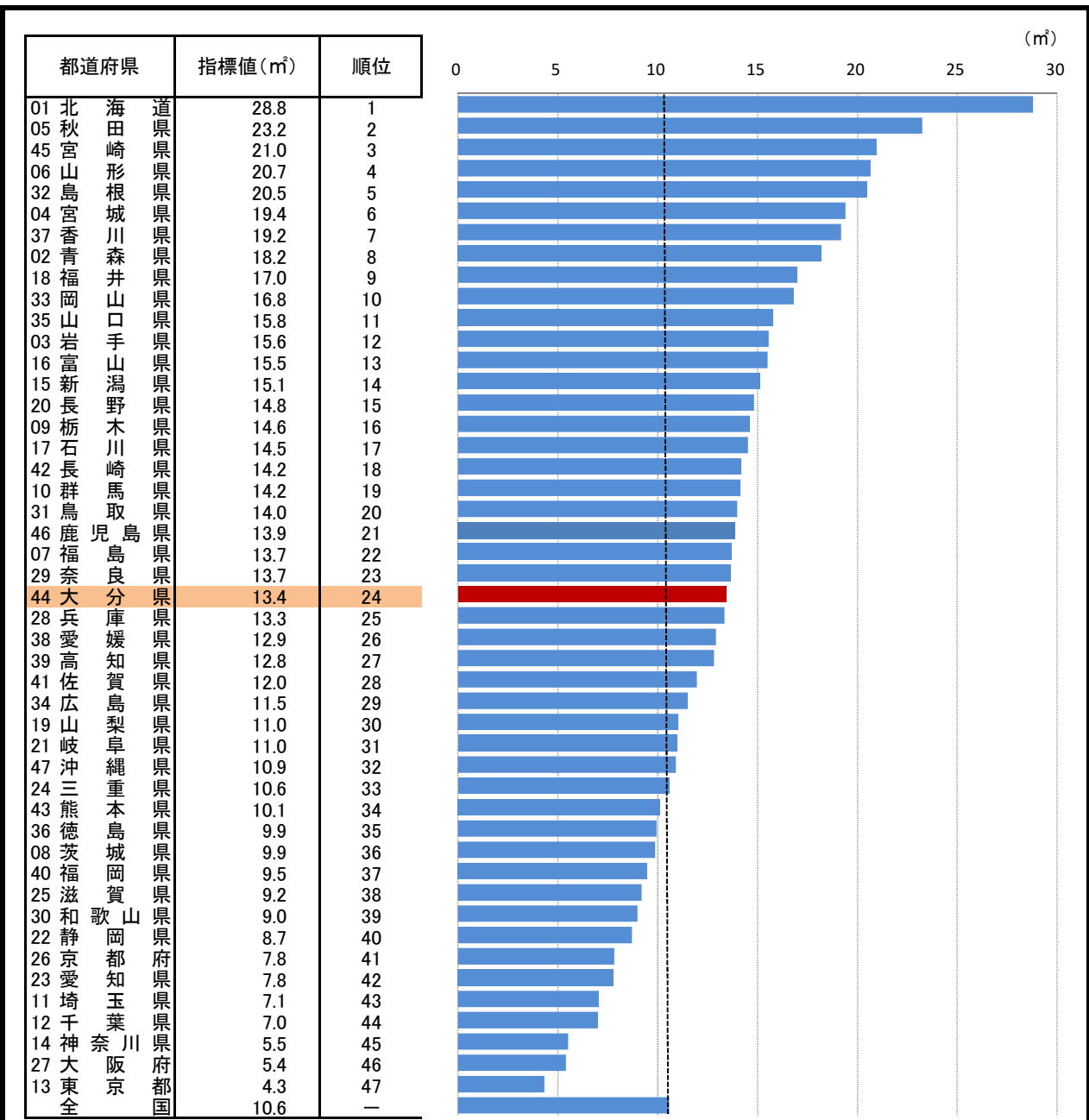
	値	順位
借家住宅の延べ面積(1住宅あたり)	50.1 m ²	(17位)
1住宅あたりの敷地面積	295.2 m ²	(21位)

○ 資料出所：総務省「住宅・土地統計調査」
○ 調査期日：平成25年10月1日
○ 調査周期：5年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

55. 都市公園面積(1人あたり)

—令和元年—



○ 概要
大分県の令和元年の都市公園面積(1人あたり)は13.4m²で、前年から変動がなく、全国24位となっている。

○ 基礎データ(令和元年) (ha)

	大分県	全国
都市公園面積	1,277	127,321

○ 参考指標(令和元年)

都市公園数	1,149箇所(28位)
-------	--------------

○ 資料出所:国土交通省「都道府県都市公園等整備現況調査」

○ 調査期日:令和元年

○ 調査周期:毎年

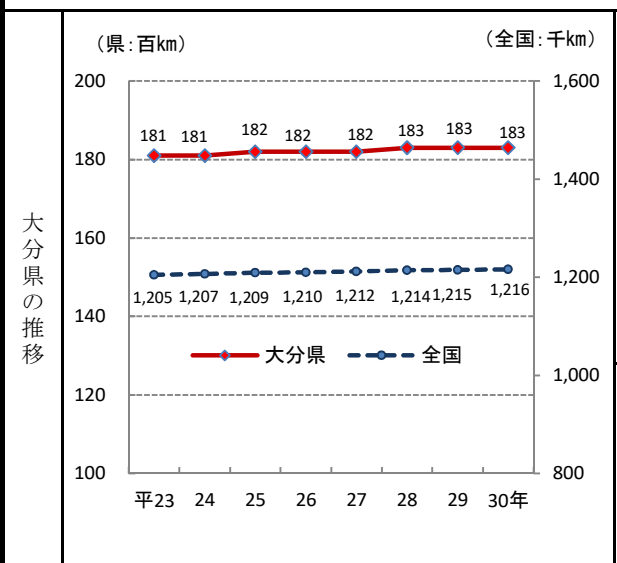
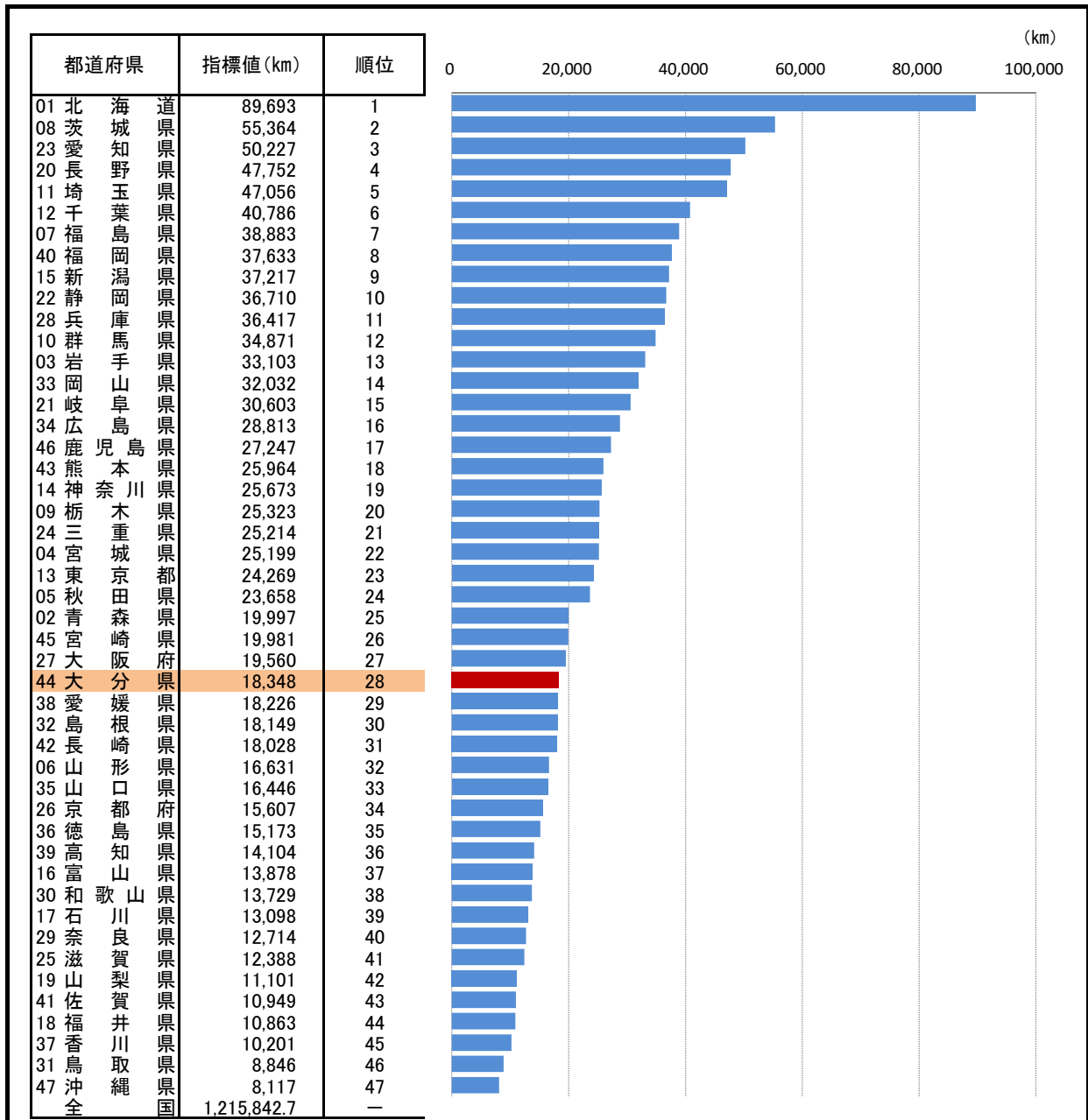
○ 都市公園:都市公園法に基づき国又は地方公共団体が設置する都市公園を指す。

○ 指標計算式:都市公園面積÷都市計画区域内人口

* 順位は数値の大きい方からつけています。

56. 道路実延長

—平成30年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成30年の道路実延長は18348.0kmで、前年から29.2km増加し、全国28位となっている。

○ 基礎データ (平成30年) (km)

	大分県	全国
道路実延長	18,348.0	1,215,842.7

○ 参考指標 (平成30年)

道路改良率	64.7% (20位)
道路舗装率	92.8% (7位)

注) 道路舗装率には、簡易舗装を含む。

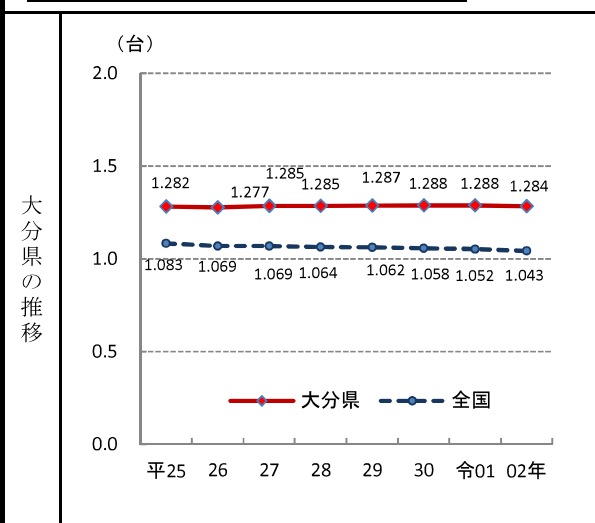
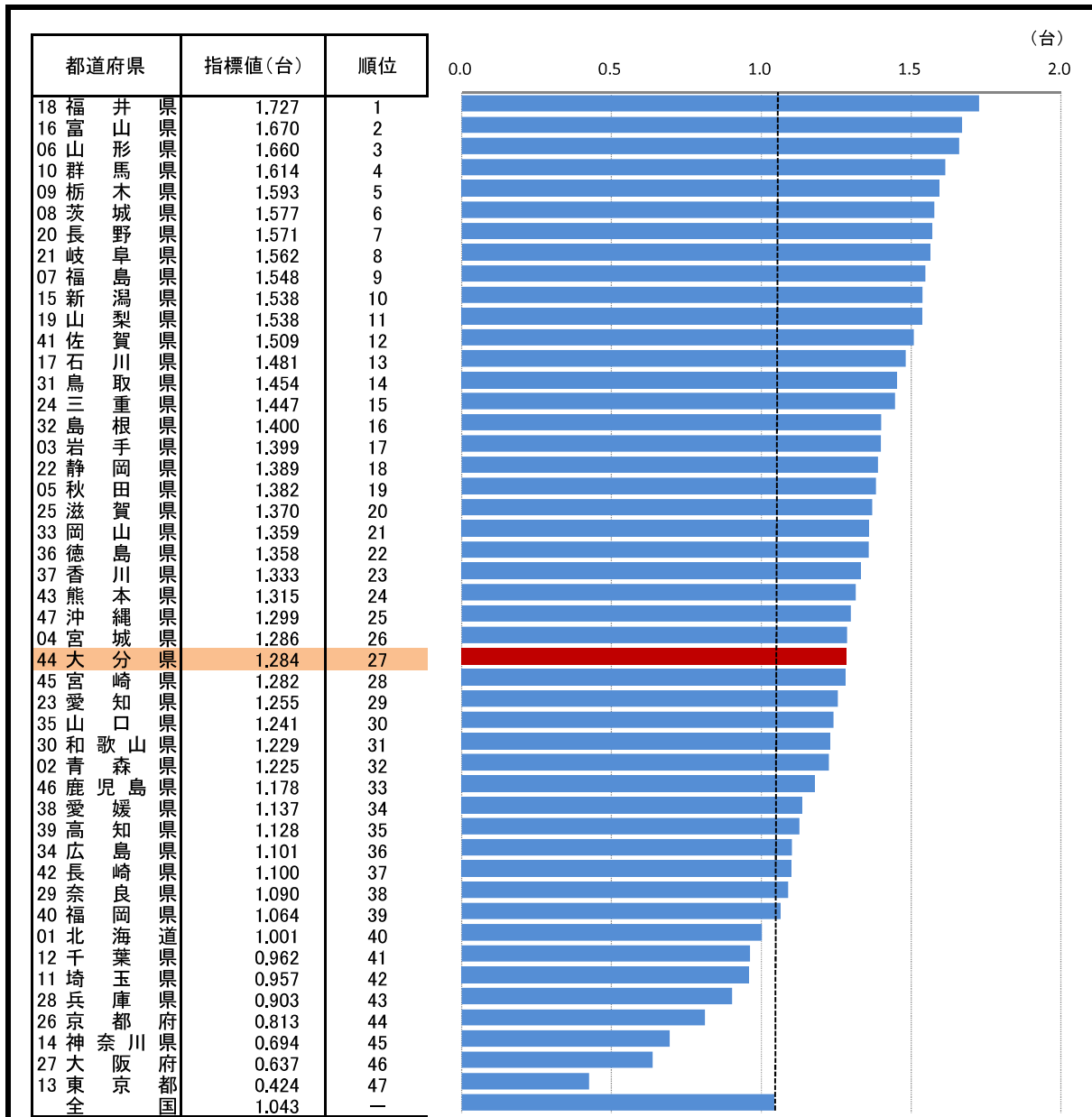
摘 要

- 資料出所: 国土交通省「道路統計年報」
- 調査期日: 平成30年
- 調査周期: 毎年
- 道路: 一般国道、都道府県道、市町村道(高速道路を除く)

* 順位は数値の大きい方からつけています。

57. 自家用乗用車普及台数(1世帯あたり)

— 令和2年 —



参 考

- 概 要
大分県の令和2年の自家用乗用車保有台数(1世帯あたり)は1,284台で、前年と同数であり、全国27位となっている。
- 基礎データ(令和2年) (台)

	大分県	全国
自家用乗用車保有台数	693,060	61,584,939

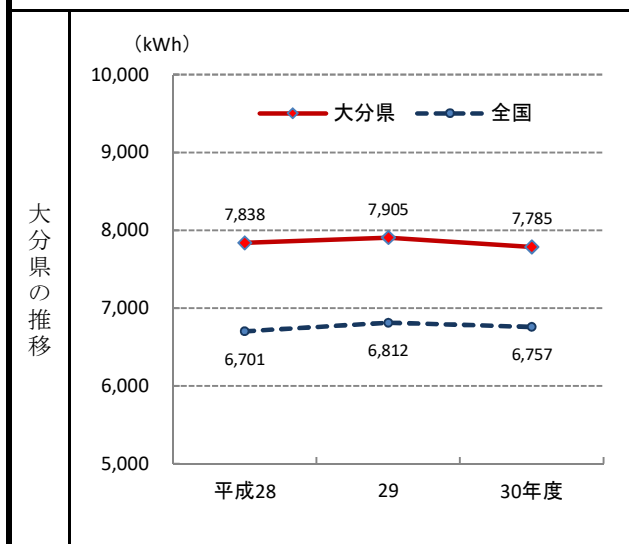
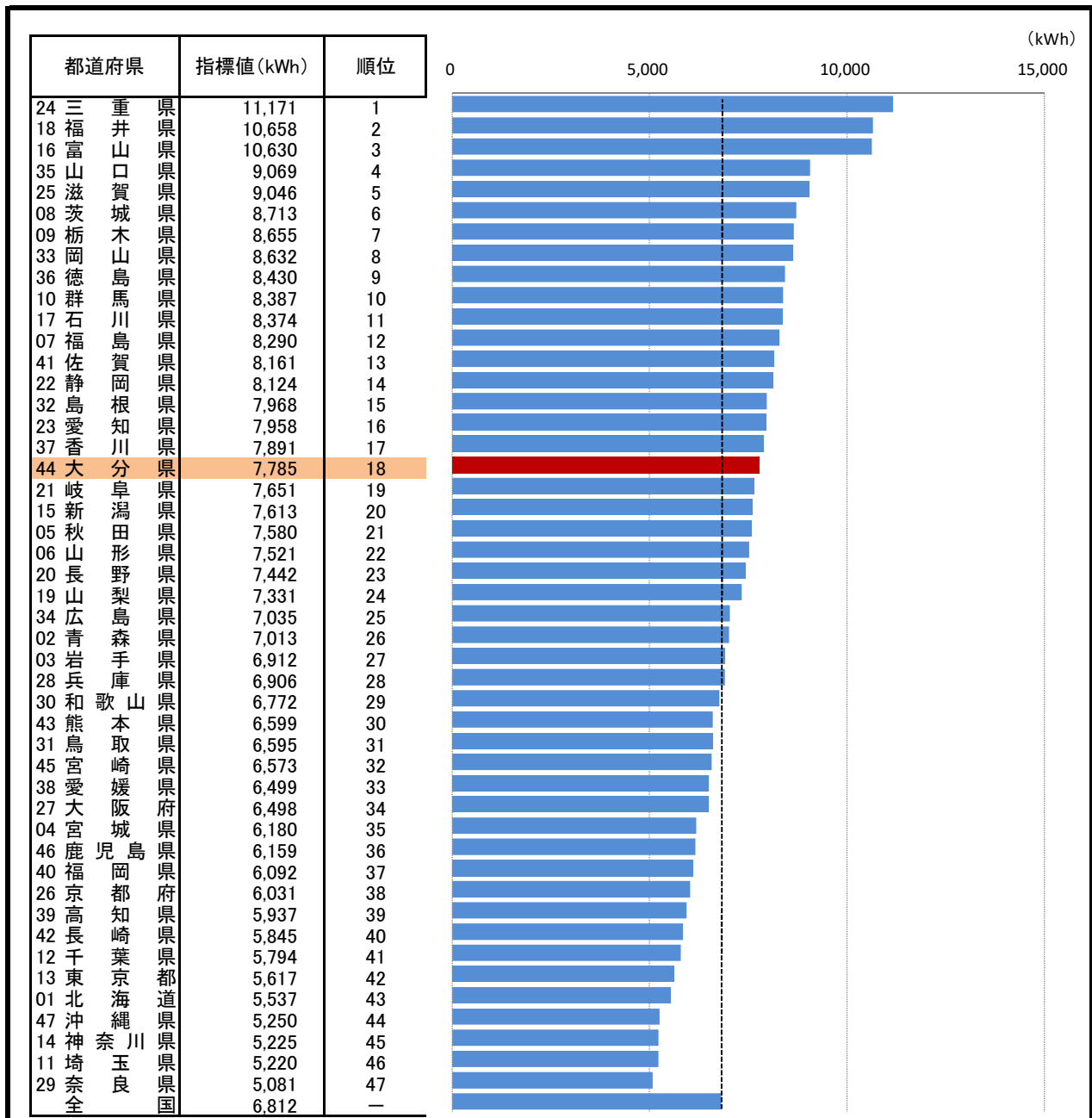
摘 要

- 資料出所: 一般財団法人自動車検査登録情報協会「都道府県別の自家用乗用車の普及状況」
- 調査期日: 令和2年3月31日
- 調査周期: 毎年
- 自家用乗用車: 普通乗用車、小型乗用車及び軽乗用車の合計。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

58. 電力需要実績(1人あたり)

—平成30年度—



○ 概要
大分県の平成30年度の電力需要実績(1人あたり)は7,785kWhで、全国18位となっている。

○ 基礎データ(平成30年度)

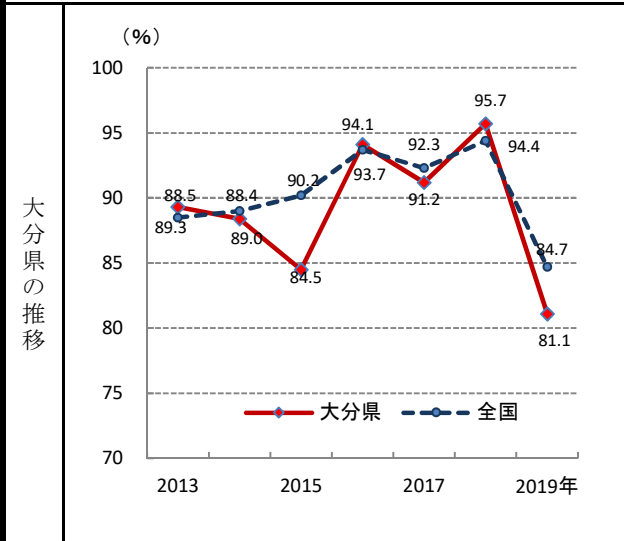
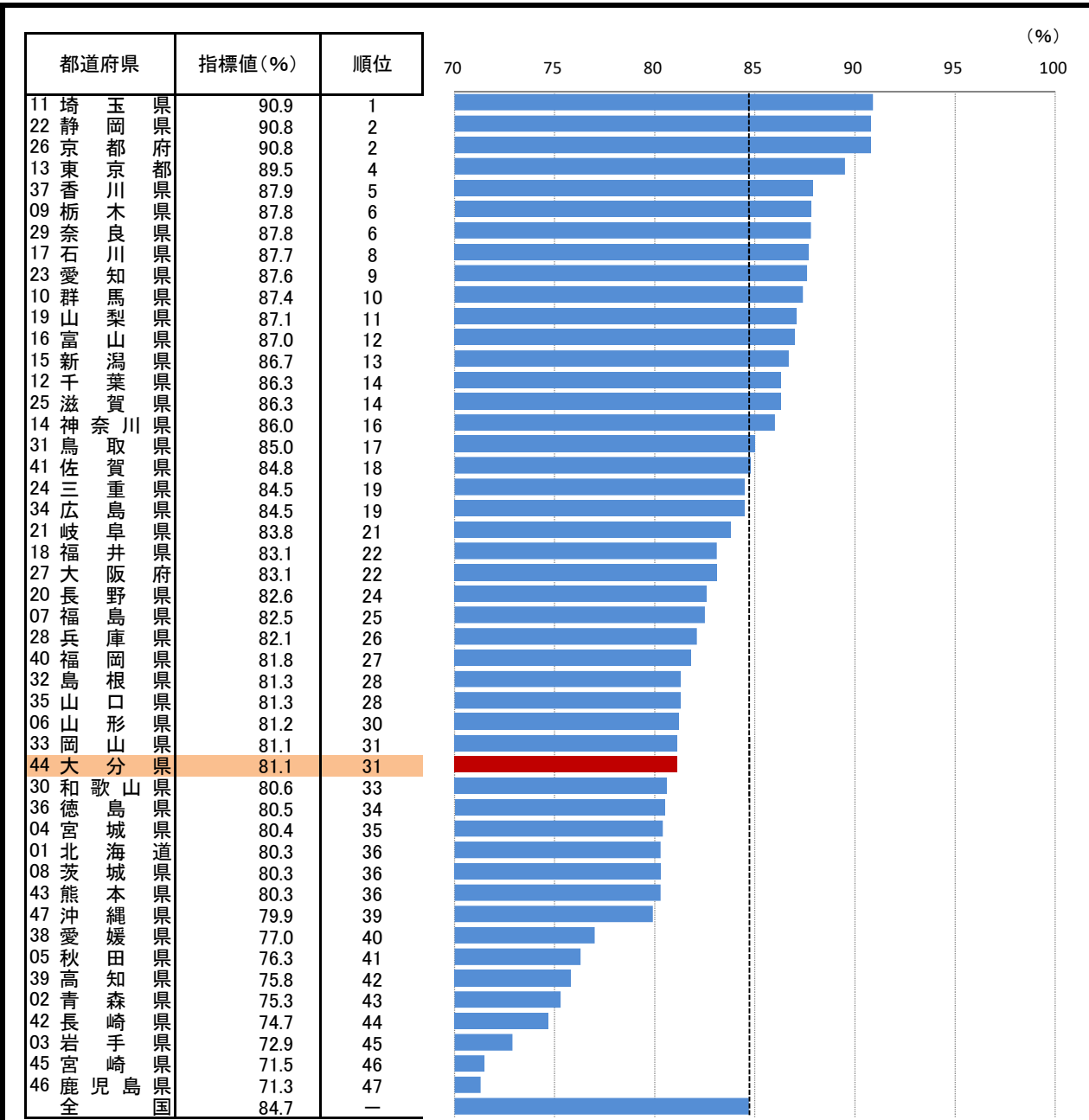
	大分県	全国
電力需要実績(1人あたり)	7,785	6,757

○ 資料出所: 経済産業省資源エネルギー庁「電気事業便覧」
○ 調査期日: 平成30年度
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

59. ブロードバンド回線利用率

—令和元年—



参 考

- 概 要
大分県の令和元年のブロードバンド回線利用率は81.1%で、前年からポイント減少し、全国6位となっている。
- 基礎データ (令和元年) (%)

	大分県	全国
ブロードバンド回線利用率	94.4	84.7

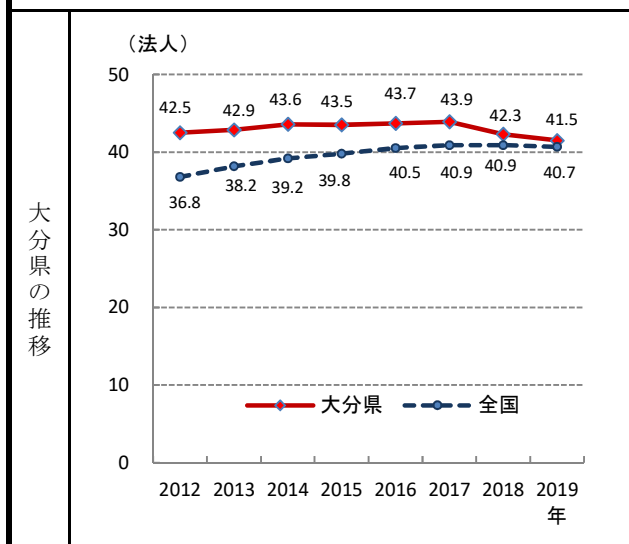
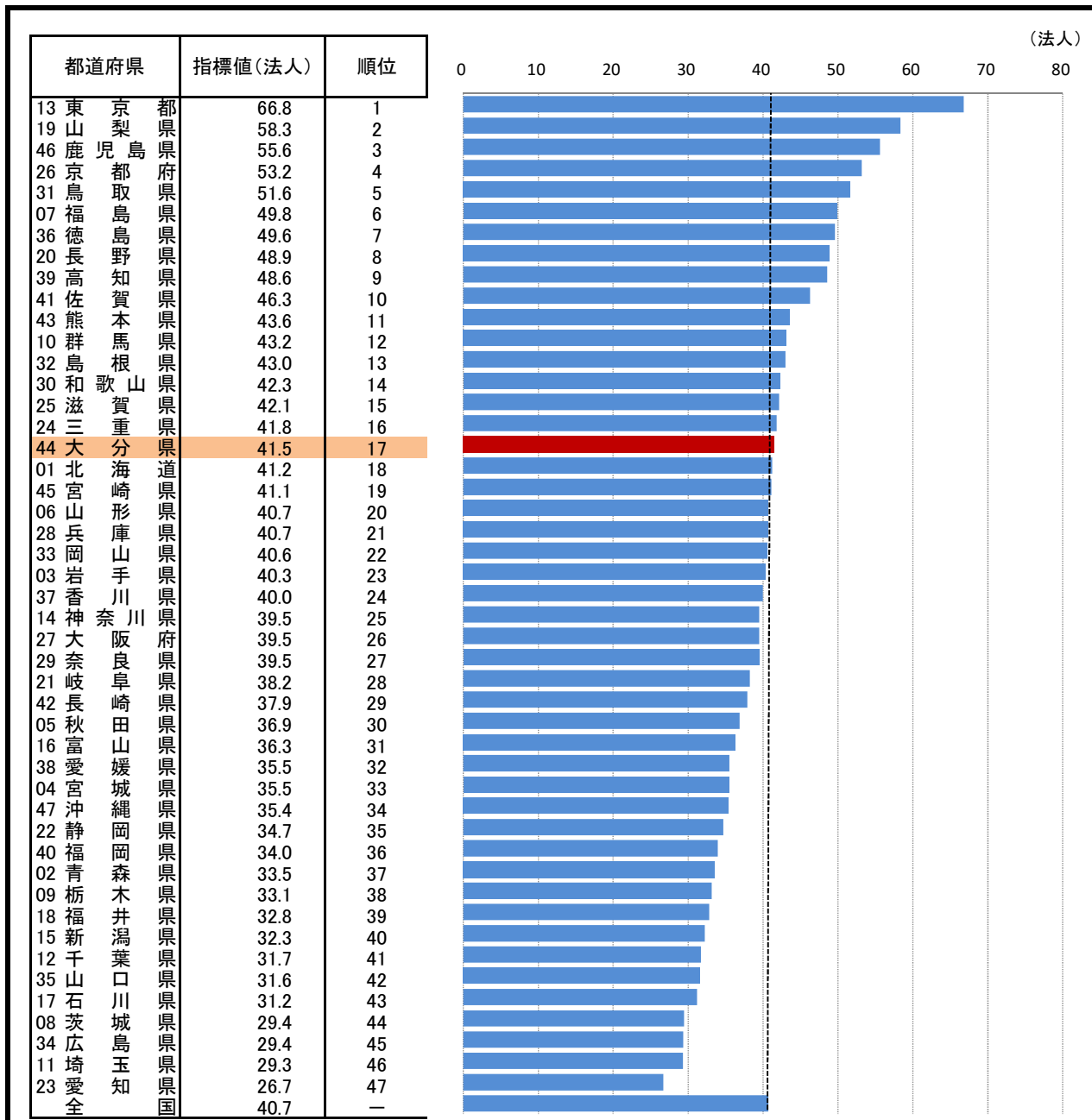
摘 要

- 資料出所: 総務省「通信利用動向調査」
- 調査期日: 令和元年9月末
- 調査周期: 毎年
- ブロードバンド回線利用率: 1年間に自宅で自宅のパソコン、タブレット端末、インターネットに接続できるテレビ、その他の機器からインターネットを利用したことがある世帯のうち、接続回線としてブロードバンド回線を利用した世帯の割合。
- ブロードバンド: 高速・大容量のデータ通信が可能な回線を指す。ADSLや光回線などがある。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

60. NPO法人数(人口10万人あたり)

—令和元年—



○ 概要
大分県の令和元年のNPO法人数(人口10万人あたり)は41.5で、前年から0.8減少し、全国17位となっている。

○ 基礎データ(令和元年) (法人)

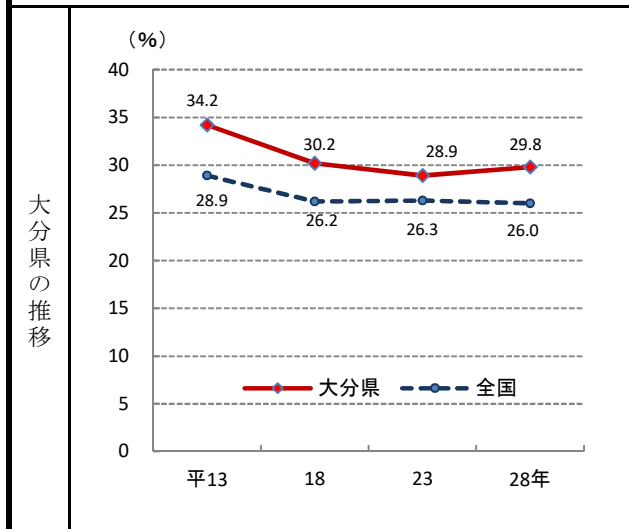
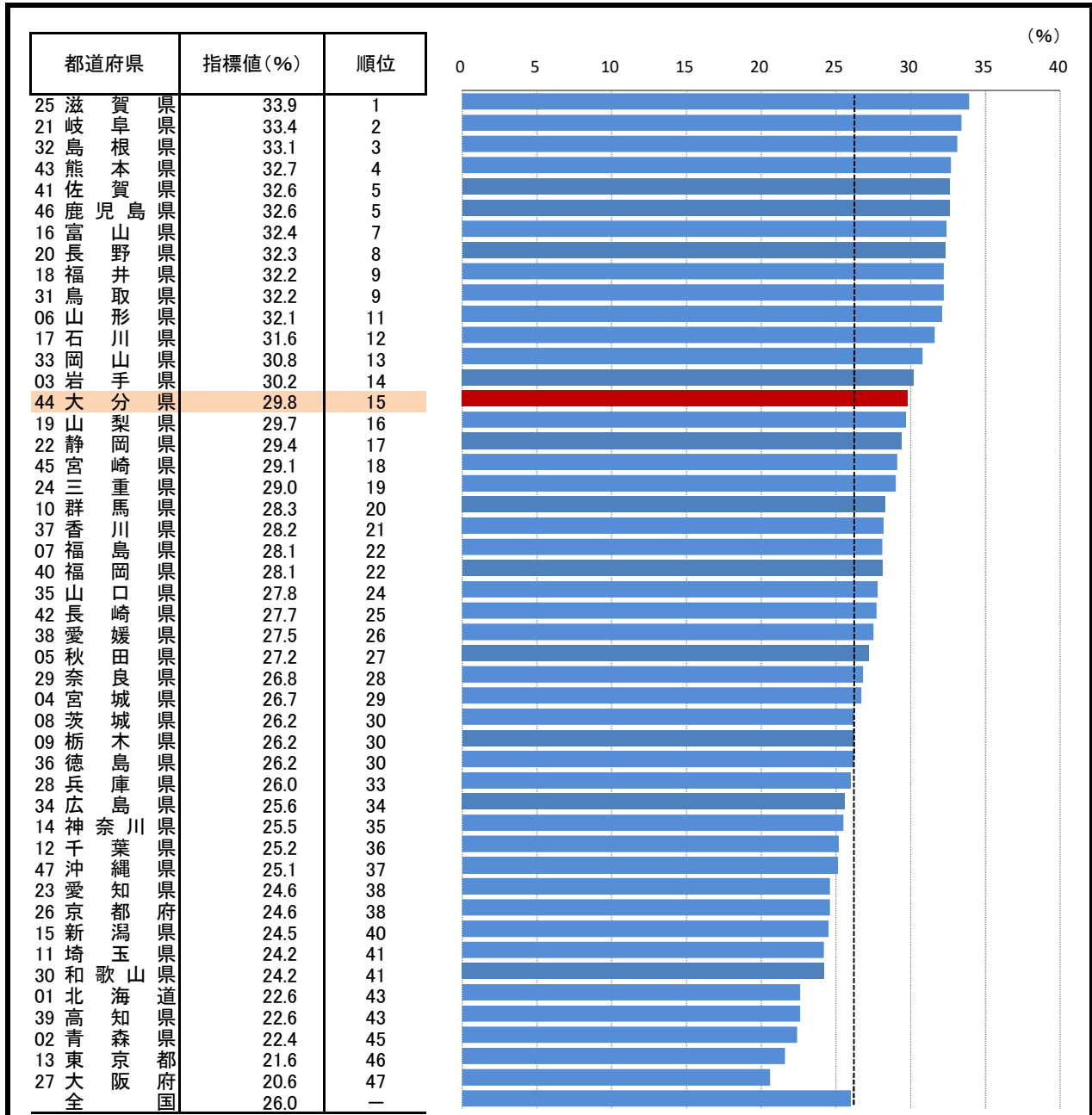
	大分県	全国
NPO法人数	471	51,408

○ 資料出所:内閣府「NPOホームページ」
○ 調査期日:令和元年12月31日
○ 調査周期:毎年
○ NPO法人:特定非営利活動促進法に基づき、特定非営利活動を行うことを目的とし、同法の定めにより設立された法人。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

61. ボランティア活動を行った人の割合(行動者率)

—平成28年—



○ 概要
大分県の平成28年のボランティア活動を行った人の割合(行動者率)は29.8%で、前回から0.9ポイント増加し、全国15位となっている。

○ 基礎データ (平成28年) (千人)

	大分県	全国
過去1年間にボランティア活動を行った人の数	303	29,438

注) 過去1年間: 平成27年10月20日~28年10月19日

○ 資料出所: 総務省「社会生活基本調査」
○ 調査期日: 平成28年10月20日
○ 調査周期: 5年
○ ボランティア活動: 報酬を目的としないで自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉増進のために行う行動。
○ 行動者率: 行動者数÷10歳以上人口

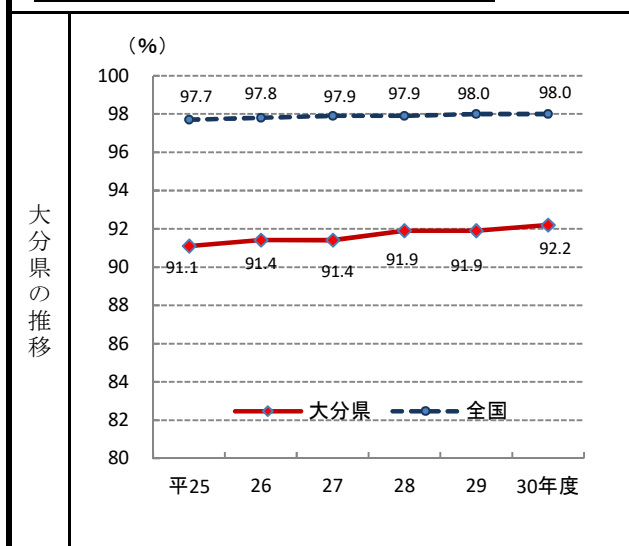
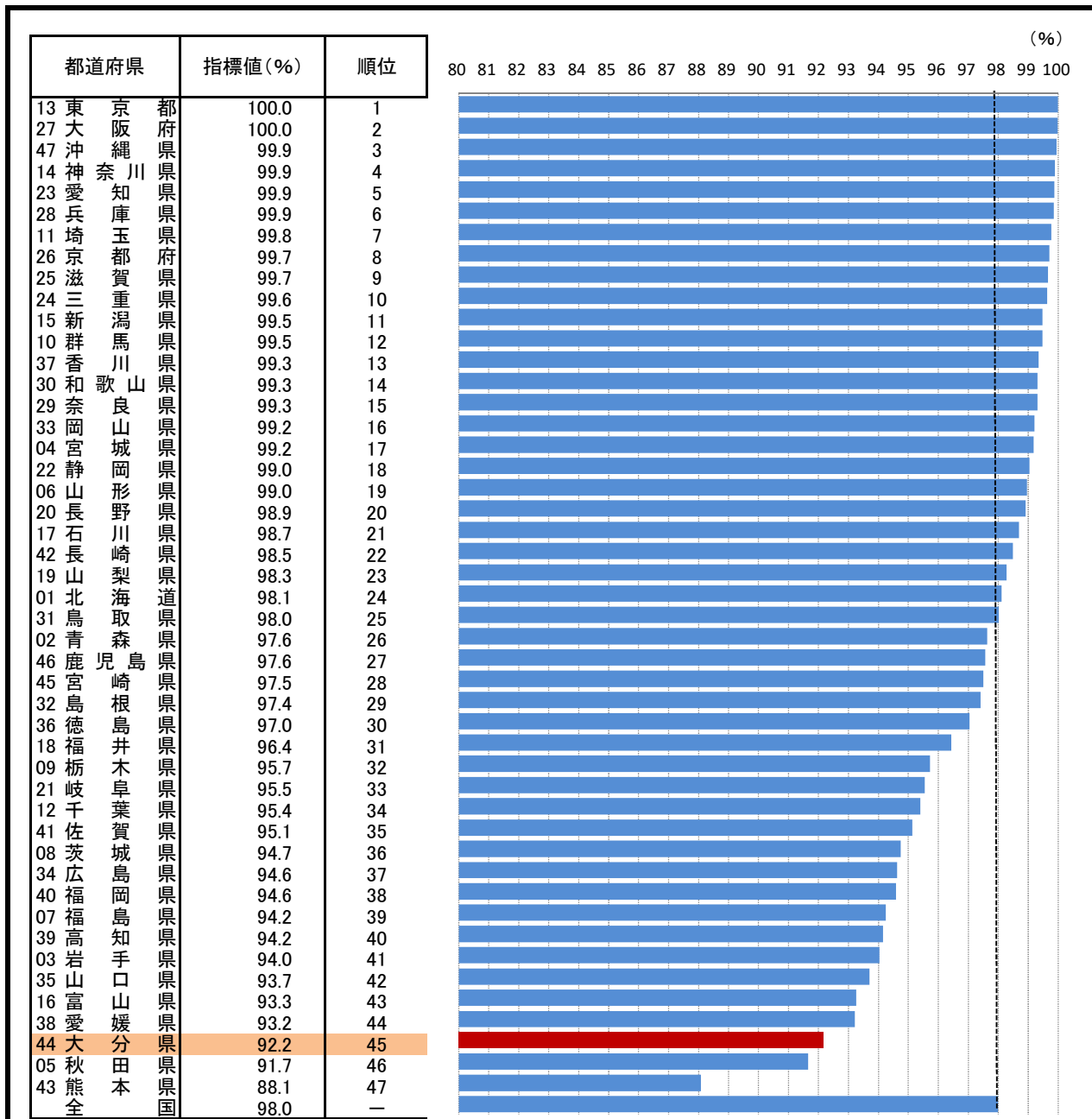
* 順位は数値の大きい方からつけています。

8 環境



62. 水道普及率

—平成30年度—



○ 概要
大分県の平成30年度の水道普及率は92.2%で、前年より0.3%増加し、全国45位となっている。

○ 基礎データ (平成30年度) (人)

	大分県	全国
給水人口	1,046,708	123,971,273

○ 参考指標 (平成30年度)

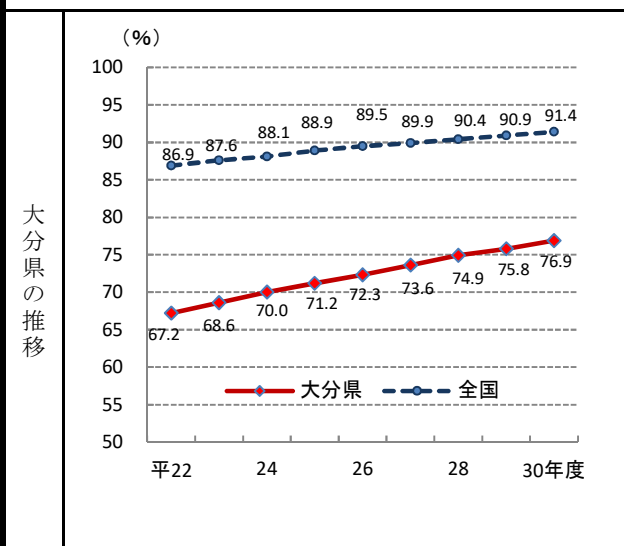
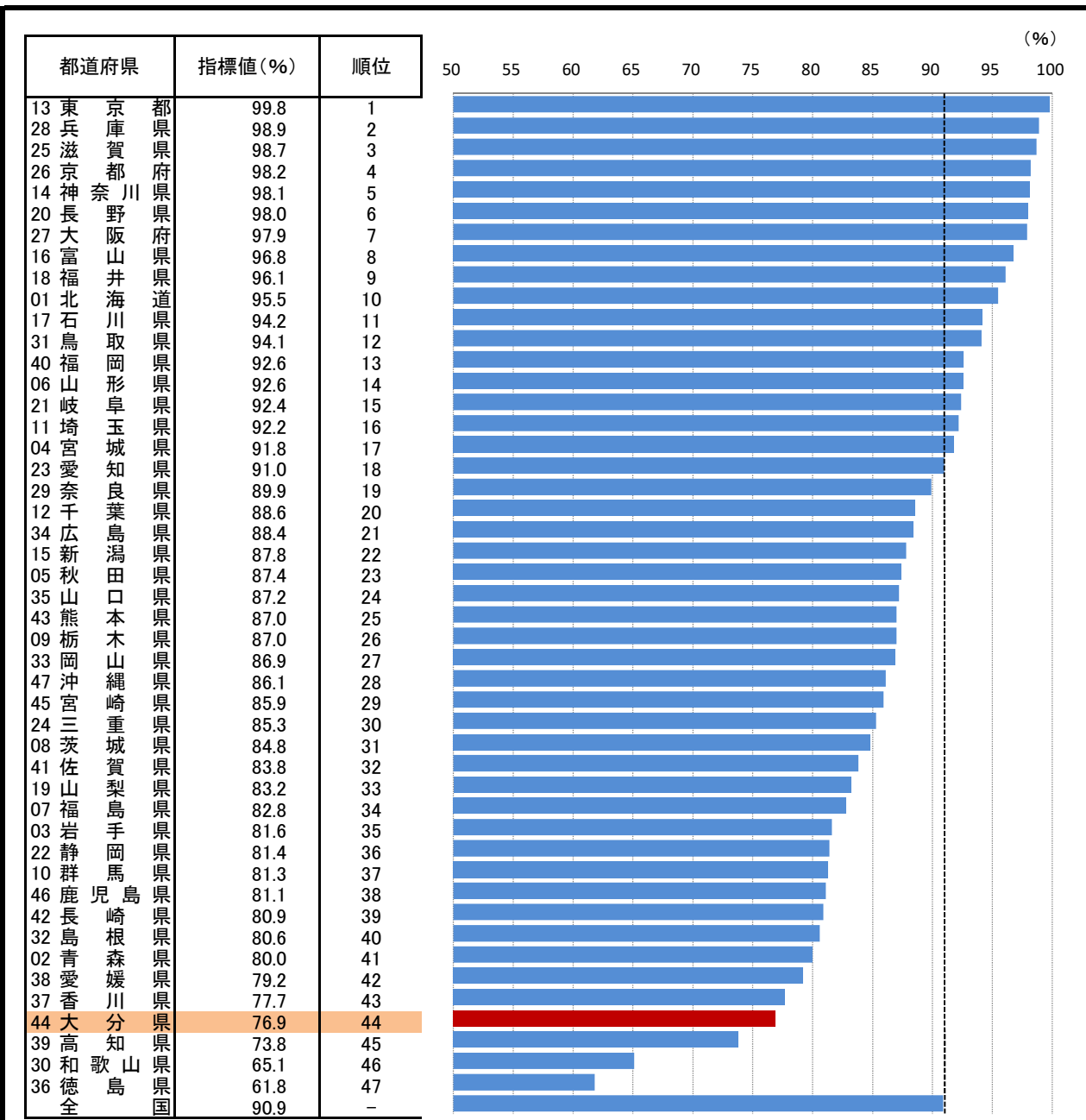
上水道給水人口	992,385 人(36位)
---------	----------------

- 資料出所:厚生労働省「水道の基本統計」
- 調査期日:平成31年3月31日
- 調査周期:毎年度
- 水道:上水道、簡易水道、専用水道。
- 水道普及率:給水人口÷総人口

* 順位は数値の大きい方からつけています。

63. 汚水処理人口普及率

—平成30年度—



○ 概要
大分県の平成30年度の汚水処理人口普及率は76.9%で、前年から1.1ポイント増加し、全国44位となっている。

○ 基礎データ (平成30年度) (千人)

	大分県	全国
汚水処理人口	887	116,077

※平成30度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた値を公表している。また、震災に伴う避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

○ 参考指標 (平成30年度)

水洗化率(水洗化人口)	90.1%(36位)
-------------	------------

資料出所:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

○ 資料出所:国土交通省、農林水産省、環境省「平成30年度末の汚水処理人口普及率について」

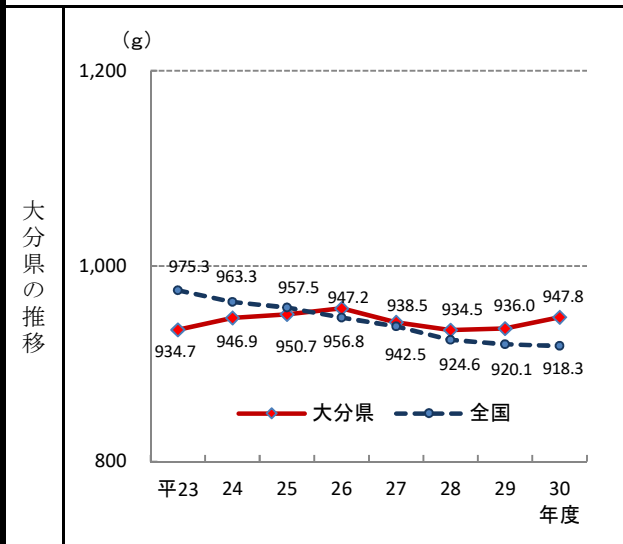
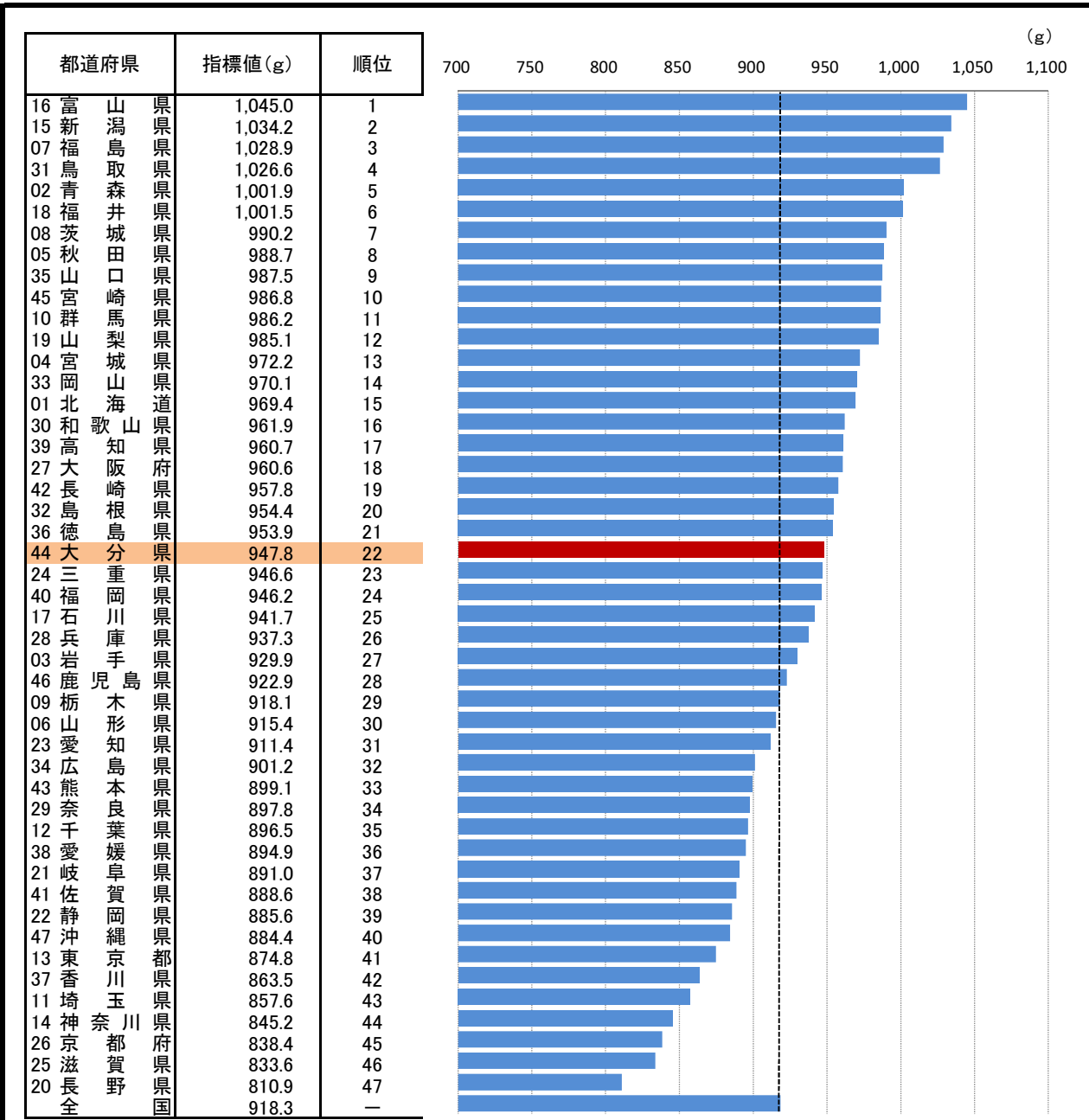
○ 調査期日:平成31年3月31日 ○調査周期:毎年度

○ 汚水処理人口普及率:下水道、農業集落排水施設等、コミュニティプラント及び合併処理浄化槽の利用人口を総人口で除した率。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

64. 1日1人あたりごみ排出量

—平成30年度—



○ 概要
大分県の平成30年度の1日1人あたりごみ排出量は947.8gで、前年から11.8g増加し、全国22位となっている。

○ 基礎データ (平成30年度) (t)

	大分県	全国
ごみ総排出量	401,250	42,716,264

○ 参考指標 (平成30年度)

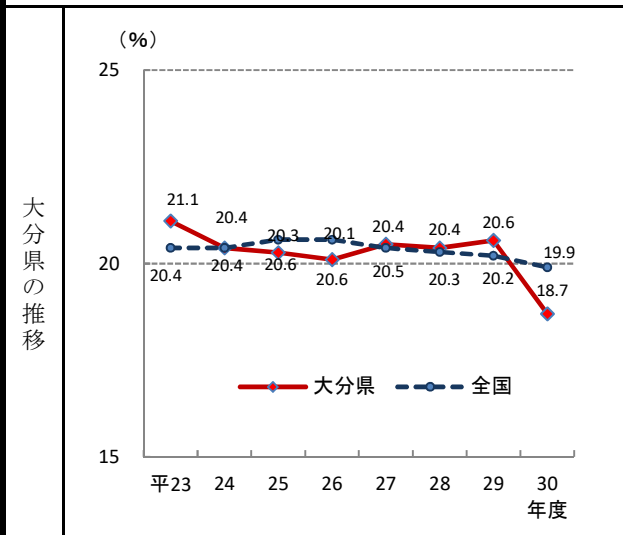
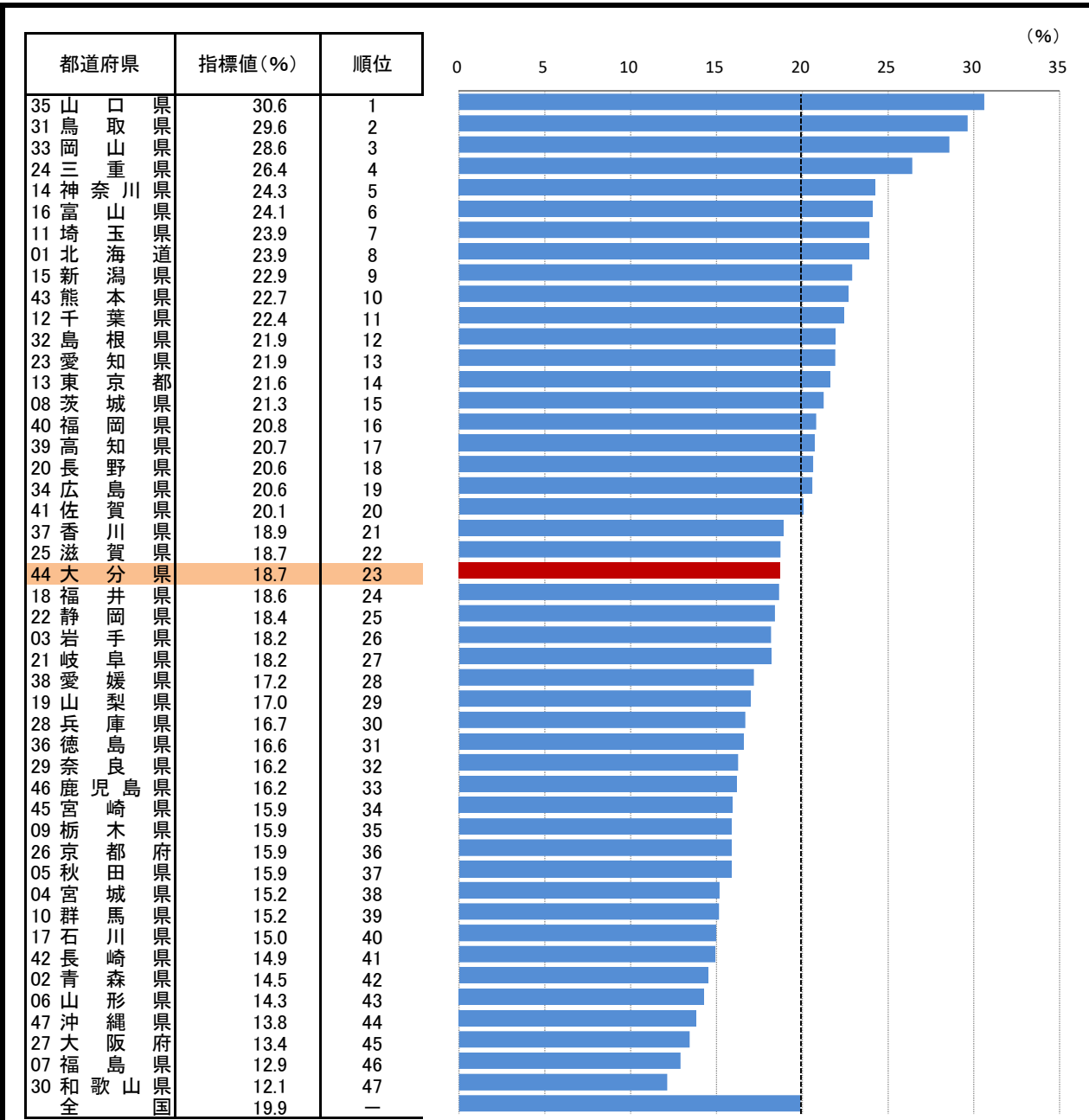
ごみの減量処理率	99.3% (26位)
----------	-------------

○ 資料出所: 環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」
 ○ 調査期日: 平成30年度
 ○ 調査周期: 毎年度
 ○ ごみ総排出量: 一般廃棄物(家庭等から排出される廃棄物で通常、ごみといわれている)の排出総量。
 ○ ごみの減量処理率: 処理・処分されたごみに対する焼却・破砕・資源化等の中間処理を行ったごみの割合。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

65. リサイクル率

—平成30年度—



○ 概 要
大分県の平成30年度のリサイクル率は18.7%で、前年から1.9ポイント減少し、全国23位となっている。

○ 基礎データ (平成30年度) (t)

	大分県	全国
ごみ処理量	397,213	40,742,750

○ 資料出所: 環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」
 ○ 調査期日: 平成30年度
 ○ 調査周期: 毎年度
 ○ リサイクル率: 1年間のごみの総排出量に対し、資源として回収したものや、ごみ処理の過程で再資源化したものの占める割合。

* 順位は数値の大きい方からつけています。